

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 413

2024年4月15日発行／みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

Tel : 022-728-8812 FAX : 022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/> mail:info@9jou.jp

今年も実施します！

「憲法を守ろう」の5・3スタンディング

仙台駅西口ペDESTロリアンデッキ

日時：5月3日（金・祝）11:00～11:45

会場：仙台駅西口ペDESTロリアンデッキ

昨年度実施した場所です。昨年は70人参加しました。今年はもっと大勢の方に参加を呼びかけます。終了後、国際センターで開催される5・3憲法を活かす宮城県民集会に参加します。

主催：みやぎ憲法九条の会、宮城県内九条の会連絡会

*参加する9条の会の皆さんは各会ののぼり旗を持参しましょう！！

⇒昨年5月3日のスタンディング



5・3憲法を活かす宮城県民集会記念講演

「新冷戦時代における日本の軍拡・基地の強化」～防衛型から攻撃型への変質～

日時：5月3日（金・祝）13:00～（12:45頃から宮城のうたごえ協議会による合唱あり）

会場：仙台国際センター会議棟大ホール

講師：齊藤光政さん（防衛ジャーナリスト東奥日報編集委員）

入場：無料

◇講演終了後、市役所までアピール行進を行います。

主催：みやぎ9条懇話会（呼びかけ人会議）、宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

問合せ：護憲平和センター 022-222-9181 FAX：022-261-4422

5/3憲法を活かす宮城県別名
記念講演

新冷戦時代における
日本の軍拡・基地の強化
—防衛型から攻撃型への変質—

防衛ジャーナリスト、東奥日報編集委員
斉藤 光政さん

プロフィール(さいとう・みつまさ) 1959年岩手県盛岡市に生まれ、青森県八戸市で育つ。1982年東奥日報社(本社・青森市)入社。社会部次長、三次部長、社会部編集委員、政治部編集委員、編集委員兼政治部長、編集委員などを歴任。旧東・旧東奥・在日米軍関係の調査報道で知られ、三次基地に隣接する運動広場「静かれたる地の静けさ」(東奥日報)で平和・防衛ジャーナリスト賞を受賞(2005年)、「在日米軍再編と北朝鮮ミサイル問題について」一筆の記事(東奥日報)で「防衛ジャーナリスト大賞」(2017年)、「在日米軍基地の撤去を問う」一筆の記事(東奥日報)などで「在日米軍撤去問題 撤去問題賞」(個人功労賞)や「石巻山形記念平和ジャーナリズム大賞」(2009年)、「イスラエル戦時体制 3.15憲法記念賞」(2020年)などを受賞。昨年「新冷戦」一筆の記事(東奥日報)が石巻山形記念平和ジャーナリズム大賞の最優秀賞にノミネート、同賞を授けられた。著書『新冷戦 日本と世界の未来』(毎日新聞)などがある。

2024 5/3 [金・祝] 13:00~ (開場 12:30)

タイムスケジュール(予定)

13:00 開会
主催者挨拶
13:10 記念講演 斉藤 光政さん
集会アピール挨拶
15:00 アピール行進 (市役所前まで)

※開場45分前から、空城のうたごえ協議会による、協議会による、協議会があります。

主催 みやぎ9条懇話会(呼びかけ人会議) 宮城憲法会議 憲法を守る市民委員会
宮城県護憲平和センター TEL:022-222-9181 FAX:022-261-4422 〒980-0014 仙台市青葉区三丁目11-11 TEL:022-261-4422

学習会ご案内

「イスラエルによるガザ攻撃の不条理を問う」

イスラエルによるガザ攻撃は6カ月が経過しました。ガザ市民の犠牲者は3万3千人を超え、イスラエルがガザ境界を封鎖する中餓死者も発生している状況です。みやぎ憲法九条の会呼びかけ人総会での講演視聴を呼びかけます。

日時：4月27日(土) 14:45~16:30

会場：フォレスト仙台 4F 会議室 A

ZOOM でのご参加の方は

<https://us02web.zoom.us/j/88625352636?pwd=U2p3d1JGZkIxbjQvYakFmOUxvQkVaQT09> ミーティング ID：88625352636 パスコード：597846

講師：石川雅之さん(パレスチナ難民を救う会)パレスチナと仙台を結ぶ会代表

主催：みやぎ憲法九条の会 Tel：022-728-8812 FAX：022-276-5160

憲法改悪をゆるさない全国署名(3/29 現在)

宮城県内 9 条の会連絡会 : 4, 634 筆 他団体 : 9, 306 筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約 : 13, 940 筆

署名欄付きハガキの増刷が 4 月 20 日に出来上がります。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「〇〇市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所 : 仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間 : 12 時から 13 時まで。

実施日 : 4 月 16 日、23 日。5 月度は 7 日、14 日、21 日、28 日。

4 月の「19 日行動」

19 日行動は 2015 年 9 月 19 日に 9 条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市 : 4 月 19 日 (金) 12:00~13:00 場所 : 仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市 : 4 月 19 日 (金) 15:00~16:00 場所 : 石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町 : 4 月 19 日 (金) 13:00~13:30 場所 : 涌谷公民館前交差点
- 小牛田 : 4 月 19 日 (金) 13:00~13:30 場所 : 国道 108 号山の神神社前交差点
- 気仙沼市 : 4 月 19 日 (金) 11:00~11:30 場所 : クボ店前
- 名取市 : 4 月 19 日 (金) 13:00~13:30 場所 : 名取駅西口前
- 岩沼市 : 4 月 19 日 (金) 15:00~15:30 場所 : 岩沼駅前

- 仙南九条の会：4月19日（金） 11:00～ 場所：大河原町みやぎ生協大河原店前国道4号線交差点

5月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・ 宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・ 宮城野原九条の会 23日行動：4月23日(火) 13:00～13:30 坂下交差点
- ・ 鶴ヶ谷地域九条の会：4月17日(水) 14:00～17:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
- ・ 加茂九条の会：
場所：泉区、北環状線と仙台大衡線の交差点、ショッピングセンター「ブランチ仙台」前、のぼり旗が目印。
毎週月・水・金曜日の7:30～8:15、水曜日14:00～14:30の週4回“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング 水曜日：13:30～14:00 ガザへのイスラエル侵攻反対でスタンディング
毎週木曜日 13:30～14:00「大軍拡・大増税NO！」でスタンディング

【県内で行われる活動情報】

三上智恵監督最新作「戦雲(いくさふむ)」上映案内

「国防」をうたい、棄民亡国へ突き進む人々へ、島々から平和への切なる祈りをこめて。軍事要塞化する南西諸島、圧殺されるのは沖縄の声だけではない、『標的の村』、『沖縄のスパイ戦史』三上智恵監督の最新作、渾身のレポート

日時：4月5日（金）～4月18日（木） 上映時間 16:25～18:45

会場：フォーラム仙台（仙台市青葉区木町通2丁目1-33 022-728-7866）

入場料：一般1900円、大学生・専門学校生1500円、シニア割引（60歳以上）1200円

2024 前期基礎講座「吉野作造の文章を読んでみよう」全5回

「吉野作造の東アジアをみる眼」

～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか～

吉野作造の東アジアをみる眼～吉野作造は中国及び朝鮮をどのように語ったのか。政治に関する論文、エッセイや日記等の文章を読み進め、何を伝えようとしたを探ります。

開催日：4/14（日）～9/14（土）時間：14:00～16:00

講師：氏家 仁さん（吉野作造記念館館長）

参加費：無料（常設展、企画展別途有料）

入館料：一般500円 高校生300円 小・中学生200円

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目2番3号 電話0229-23-7100 Fax0229-23-4979

申込：事前申込が必要です。電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください。E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

■ 第2回 5/11(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（2）

■ 第3回 6/8(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（3）

■ 第4回 7/13(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（4）

■ 第5回 9/14(土)

『日支交渉論』と「満韓を視察して」を中心に月刊誌等の論文を読む（5）

戦争を語り継ぐ上映会（4月）

「特攻4000人 生と死そして記憶」

～遺族の証言と「遺書」に記された本音～

太平洋戦争終盤、若者たちの命を犠牲に行った特攻（航空だけで4千人が戦死）。今も痛切な思いを抱える遺族の証言、遺書に記された本音から彼らの心の内に迫る。

海軍への批判を遺書に記しながら、力を尽くし突入した搭乗員。思いを寄せる女性を気遣いつつ、終戦直前に出撃した搭乗員。日本人から戦争の記憶が失われつつある今浮かび上がる、特攻の真実。（2023年）

■同時上映 「“大東亜共栄圏”の3年8ヶ月～侵略への抵抗と独立へ～」（2023年）

日時：4月17日（水）10:00～12:00

会場：泉区加茂市民センター・別棟会議室

主催：仙台・戦争を語り継ぐ会（連絡先：野原 022-378-0872）

憲法9条ってなにっしょ 第58回

「ロシアのウクライナ侵攻・イスラエルのガザ侵攻

憲法前文・9条の現代的意義を考える」

ガザ・イスラエル戦争はガザ地域におけるジェノサイド（集団殺害）の様相を呈してきています。ガザ地域においては既に29,000人を超える死者が出ておりそのうち、4割が子ども、3割が女性とされています。

一方、2年に及ぶロシアのウクライナ侵攻は戦線が膠着し、双方ともに多くの兵士の死傷とウクライナ市民の犠牲と多くの難民を作りだしています。すぐにでも停戦することを世界の人々は願っています。どうすれば戦争のない世界をつくることができるのか、みんなで考えてみませんか。

講師：草場 裕之さん（弁護士）

日時：4月19日（金）14:30～16:30

会場：泉区加茂市民センター・2階研修室

（仙台市泉区加茂4-2、参加の方は、マスクの着用をお願いします）

主催：9条を守る加茂の会、泉病院友の会・平和の委員会

(連絡先 油谷 重雄 022-378-5765)

止めよう！女川原発再稼働

落合恵子さん講演会

元旦の能登半島大地震で「能登の志賀原発は大丈夫か」と大きな不安を抱いた方も多いでしょう。その後も、全国各地の地震報道が頻繁にあり、日本が地震列島であることを思い知らせています。女川原発は巨大地震の震源近くにあり、大きな地震に何度もあった「被災原発」です。能登地震の状況を見れば「避難計画」は少しも役に立たず、原子力災害対策は無力であることは明らか。

日時：4月21日（日）14：00～16：00

会場：仙台弁護士会館4Fホール

Part.1 報告「女川原発の今」

多々良哲さん(ストップ女川原発再稼働！みやぎアクション)

Part.2 講演「いま、ここ、あなた(わたし)から」

落合恵子(作家、子ども本専門店「クレヨンハウス」主宰)

参加費：500円

主催：子どもたちを放射能汚染から守り、原発から自然エネルギーへの転換をめざす女性ネットワークの会

メール：housyanoujoseinet@hotmail.co.jp

ブログ：joseinet-miyagi

電話・FAX：022-215-3120 090-2983-6435

さようなら！裏金、金権腐敗の自民政治 4.29市民集会

自民党の裏金・金権腐敗政治に対する国民の怒りが沸騰しています。政倫審や党内処分を経ても真相は究明されず、国民はあきれ果て、岸田内閣と自民党の支持率は史上最低レベル。ついに国民世論は、岸田内閣の退陣にとどまらず、「政権交代」を求めるに至りました。野党の責任は重大です。今こそ自民政治に代わるオルタナティブ（もうひとつの選択

肢)を示すときです。宮城・東北選出の国会議員の皆さんを招き、リアルな国会報告を聴いて、質疑応答・意見交換したいと思います。

日時：4月29日(月・祝) 14時～16時

会場：フォレスト仙台 2階 第7・10会議室

国政報告：安住淳(衆議院議員、立憲民主党国対委員長)

クロストーク：岡本あき子衆議院議員、高橋千鶴子衆議院議員、鎌田さゆり衆議院議員、石垣のりこ参議院議員

主催：市民と野党の共闘で政治を変える市民連合みやぎ(市民連合@みやぎ)

連絡先：080-1673-8391

ウクライナはわたし

～ウクライナの子どもたちが描いた絵画展～

いまだに戦禍の絶えないウクライナの国内外に避難している子どもたちから貴重な絵が届いています。明るい色彩の絵が多いのですが、彼らの直面している現実は私たちの想像を絶するもだと思います。

会期：4月30日(火)～5月5日(日) 時間：9:00～19:00(最終日は16:00まで)

会場：SARP仙台アーティストランプレイス(仙台市青葉区錦町1-12-7)

022-222-0654

主催：PEACE24

後援：みやぎ憲法九条の会

提供：JCF日本チェルノブイリ連帯基金 ウクライナのこども達を支える会

連絡先：080-3320-3196(佐藤)

2024年国見九条の会つどい憲法学習会

「日本国憲法制定の経緯」

—押し付け憲法ではないの?—平和憲法でこれからも戦争のない世の中を

岸田首相は今年3月の自民党大会で「政治資金パーティー裏金問題で失われた国民の信頼を回復し、憲法改正国民投票を今年中に行う」と述べました。憲法改正は結局のところ戦争への道ではありませんか？第二次世界大戦で何千万人も戦争犠牲者を出した反省の上に日本国憲法が出来ました。憲法第9条は世界の宝です。どういうふうに日本国憲法が作られたかを振り返り、平和な日本を守り世界から戦争をなくしましょうと言う学習会を行います。

日時：2024年5月20日（月）午後3：30～5：00

会場：国見コミュニティセンター2階ホール（青葉区国見4-4-4）

講演：鹿又喜治弁護士（みやぎ弁護士九条の会世話人代表）

参加費：500円（学生無料）

主催：国見九条の会 連絡先：白砂英男（TEL・fax 022-275-7493）

【県内九条の会の活動】

自民党政治にさよならを！ 憲法9条守れ！

90回目のスタンディングアピール＝4月3日：17名



（写真：ヤマダ電機店前）

2015年12月3日にはじめられた「アベ政治を許さない！」スタンディングアピール。この4月3日、90回目となりヤマダ電機店前（産業道路）11名、下馬交差点（45号線）6名、計17名の参加で成功。参加者はのべ1,224名となりました。（多賀城懇話会ニュース NO.156）

「食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める請願」1655 筆

2024 年 4 月 12 日現在

みやぎ農協人九条の会が中心になり、九条の会の皆さんに呼びかけている「食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める請願」署名の中間報告が送られてきていますので紹介します。

県内憲法九条の会連絡会、市民団体、産消提携協加盟団体・個人 各位

2024 年 4 月 5 日 みやぎ農協人九条の会

事務局長 齋藤清治

「食料自給率向上を政府の法的義務とすることを求める請願」署名の中間報告（御礼）

連日、平和と民主主義を求める活動に奮闘している方々に心から敬意を表します。

表題の件につきましてみやぎ農協人九条の会は農民連さんと共に「署名」活動の取り組みのご協力を訴えたところ 4 月 4 日時点で 1,508 筆の署名が集約されました。心から御礼申し上げます。

ご存知のように今国会で「食料・農業・農村基本法改定案」（以下、「基本法」）について衆議院農林水産委員会を中心に審議が行われています。参議院でも 3 月末の予算委員会で審議されています。この度の「基本法」の最大の問題は「自給率向上」を目指すものでも「指針」でなくなったことです。地方や農村の経済的社会的疲弊が改善されるとは考えられません。自給率を低下させた原因は政府が大企業の輸出優先と引き換えに食料の輸入自由化を拡大してきたことです。世界の食料環境は「いつでも買える」状態でなくなっています。

この間の署名活動では農漁関係者からは「そうだ、このままでは耕作放棄地が更に拡大し農村は崩壊する」「子供に農家を継げと言えない。俺の代で終わりだ」「農業の多面的機能を考えていない」「軍事費予算は 8 兆円、農林水産は 2 兆円ちょっと。どっちが命を守るのか？」等、怒りの会話が弾んでいます。農協人九条の会としては 5 月まで更に署名活動を継続させます。今は署名で声を上げることが重要と考えております。引き続きご協力の程、宜しく願いいたします。